

千葉青司協かわら版

平成23年11月1日発行 第3号

【10月の行事報告】

5日(水)

クレサラ勉強会(19:00～船橋勤労市民会館)
以下の題材について議論、意見交換を行いました。



- ①破産案件の過払金の取扱いについて(2年空白、一連だと過払50万円・分断だと残債30万円)
- ②持病により仕事が長続きしない依頼者の破産案件
- ③「平成8年6月1日平成2年法律第64号附則第19条第1項の規定により解散」の清算手続きにおける官報公告は旧商法の適用を受けるため3回しなくてはならないのに、依頼者からは預り金として1回分の公告手数料しかもらっていなかったとの失敗談
- ④破産における不動産の評価をいかに算出すべきか?
- ⑤個人再生認可後の手続
- ⑥開業後どのようにして仕事を増やしていったか?

12日
(水)

第2回定例会(18:30～20:30 千葉市民会館)
「司法書士による中小企業支援の実務」

講師 起業支援グループ「KBQ」より桑瀬登起子さん、池田誠人さん



経営承継は、中小企業にとって永遠の課題です。我々司法書士が

	<p>今後どのようなアプローチをしていけばよいのか、そのヒントが随所にちりばめられた有意義な会でした。桑瀬さん池田さんありがとうございました。</p>
<p>14～16日 (金～日)</p>	<p>陸前高田市被災地相談会 (岩手県陸前高田市)</p>  <p>千葉青司協から4名(石川・八田・岡田・鈴木)が相談員として現地に飛びました。相談者数11名と多数の方々がお見えになりました。ほんの少しですが被災地の方のお役に立てたのではないかと思います。</p>
<p>22～23日 (土・日)</p>	<p>全青司代表者会議 (in 札幌) 参加者 石川</p> <p>全国の青年会の代表者が札幌に集まりました。年4回開催される全青司代表者会議の様です。</p>  <p>全国の熱意ある青年司法書士同士が熱い議論を交わしました!</p>
<p>29日 (土)</p>	<p>全青司関東ブロック開業フォーラム (14:00～弘済会館) 参加者 石川・小池・西尾・八田</p> <p>「司法書士になったのは儲けるためじゃない、困っている人を助けるために司法書士になったんだ!」熱いマインドをもった全青司会員の報告が心に染みしました。1人でも多くの合格者が青年会に入ってくれることを期待します。懇親会では参加者と熱いトークを交わすことができたのも収穫です。</p>

【11月の行事予定】

<p>2日 (水)</p>	<p>第4回千葉青司協役員会 (19:00～船橋勤労市民センター) 多数のオブザーバー参加、お待ちしております。</p>
---------------	--

8日(火)	合格証書授与式(10:00～千葉地方法務局) 今年合格された新人の皆様に、青司協をアピールしてきます!
11日(金)	第3回定例会(18:30～船橋勤労市民センター) テーマ:子ども達の「生きる」を支えるために司法書士としてすべきこと ～社会的養護の問題を中心に～ 講師:伊見真希さん
19日(土)	第3回巡回法律相談(10:00～御宿) 司法過疎地の法律相談事業です。 3回目は御宿です。温泉旅行にもぜひ参加しませんか?
19～20日 (土・日)	温泉旅行(御宿)(予定です。)
22日(火)	第1回新人研修会(場所時間未定です)

【編集後記】

皆様、こんにちは。佐倉支部の山田と申します。

白井市で今年1月に開業しましたが、あっという間に1年が経とうとしております。わからないことばかりで大変だけど、毎日楽しいです!

今月の青司協の活動にはあまり参加できませんでした。これからは年末にかけイベントも目白押しのようなので積極的に参加していきたいです!

また、今年の司法書士試験も終わり、多数の司法書士が誕生しようとしております。時の流れの速さを痛感するとともに、今年の合格者にもぜひ、頼れる先輩、気の合う同期を見つけてほしいなぁ、と思う今日この頃です。

寒くなってきたので、皆様お身体おきをつけて～

ではでは、来月もお楽しみに!